



XI III III X III I 猜 謎 的 遊 戲 II XI II III X III  
ハ ス ル ゲ ム



SHI KIN JYO

VII III IX II **紫禁城** I VII X VII



**取り扱い説明書**

**Toei Animation Co., Ltd.**

このたびは東映動画・ファミリーコンピュータ専用ゲームカセット「紫禁城」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。  
ご使用の前に取り扱い方、使用上の注意等、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でお楽しみください。

## 使用上の注意

- 電源を切る時は、必ずリセットスイッチを押しながら、電源を切ってください。また、本体の電源をいれたままでカセットを抜き差ししたり、むやみに電源スイッチをON・OFFしたりしないでください。
- 端子部に手を触れたり、水に濡らしたりしないでください。
- 極端な温度条件での使用や保管、強いショックなどは避けてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油で拭かないでください。
- ゲームをしない時は、ACアダプタをコンセントから抜いておいてください。
- テレビ画面からできるだけ離れてプレイするようにしましょう。また、一時間に10分ぐらいの割合いで休憩をとるようにしましょう。



# もく じ 目 次



- [1] コントローラー各<sup>かくぶ</sup>部の  
名称と操作<sup>めいしやう そう さ</sup>説明<sup>せつめい</sup>.....P4
- [2] ゲームの進<sup>すす</sup>め方<sup>かた</sup>.....P5
1. ゲームの内容<sup>ないやう</sup>
2. ゲームの準備<sup>じゆんび</sup>
- [3] 画面<sup>がめん</sup>の説明<sup>せつめい</sup>.....P8
- [4] 牌<sup>はい</sup>の種<sup>しゆるい</sup>類<sup>せつめい</sup>の説明.....P9
1. 通常<sup>つうじやうはい</sup>牌
2. 邪魔<sup>じゃまはい</sup>牌
3. 落<sup>おと</sup>し穴<sup>あな</sup>
4. 隠<sup>かく</sup>し牌<sup>はい</sup>
5. つるはし
6. ワーボード
- [5] ファンクションメニュー  
について.....P11
1. ギブアップ
2. はいをえらぶ
3. つぎのめんにすすむ
4. まえのめんにもどる
5. めんをえらぶ
6. パスワード

# 紫禁城

SHI KIN JYO



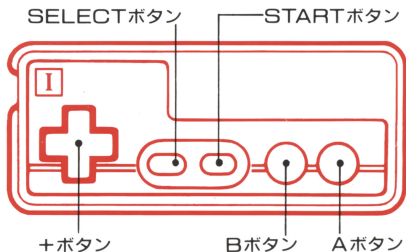
「<sup>し きんじょう</sup>紫禁城<sup>な まえ</sup>」という名前をすでに<sup>みみ</sup>耳にしたことがある人<sup>ひと</sup>もいるでしょう。このゲームは<sup>まったく</sup>全く新しい<sup>あたらしい</sup>思考型<sup>しこうがた</sup>のパズルゲームです。画面一杯<sup>が めんいつぱい</sup>に配置<sup>はいち</sup>された牌<sup>はい</sup>。この牌<sup>はい</sup>でできた迷路<sup>めいろ</sup>を、牌<sup>はい</sup>を消しながら活路<sup>かつろ</sup>を切り開きゴールまでたどり着<sup>つ</sup>ければいいのですが、これがなかなか大<sup>たい</sup>変<sup>へん</sup>。ありったけの知恵<sup>ちえ</sup>を絞らないと、無事<sup>ぶじ</sup>にゴールにたどり着<sup>つ</sup>けるかどうか……。あとはあなたの<sup>しだい</sup>次第<sup>いっけんかんたん</sup>。一見簡単<sup>いっけんかんたん</sup>そうでなかなかうまくたどり着<sup>つ</sup>けないもどかしさ。きっとあなたは「紫禁城」の<sup>し きんじょう</sup>虜<sup>とりこ</sup>になってしまおうでしょう。





# [1] コントローラー各部の

## 名称と操作説明



### +キー：

- メインキャラクターの移動<sup>いどう</sup>
- ファンクションメニューが開いたときに、<sup>ひら</sup>メニューバーの移動<sup>いどう</sup>。
- 移動する面数を指定するときに使用。<sup>しょう</sup>

↑↓：面数を10面単位で増減させる。<sup>めんすう めんたん い ぞうげん</sup>

←→：面数を1面単位で増減させる。<sup>めんすう めんたん い ぞうげん</sup>

例) 現在1面にいて45面を指定する場合：<sup>れい げんざい めん めん してい ばあい</sup>

「↑↑↑↑→→→→→」と押してみてください。

## Aボタン：

- UNDO機能。牌を一手前の状態に戻します。連続して5手前まで戻すことができます。
- ファンクションの選択・決定。

## Bボタン：

- ファンクションメニューを表示します。このメニューの中には、ギブアップや面選択などの基本的な機能が登録されています。再度Bボタンを押すことにより、ファンクションメニューをクローズすることができます。

## スタートボタン：

- ゲームスタート時に使用。

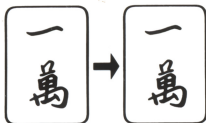
## セレクトボタン：

- 使用しません。

## [2] ゲームの進め方

### 1. ゲームの内容

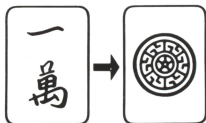
- ルールはいたって簡単。同じ種類の同じ数字が描かれた牌を接触させることにより牌を消すことができます。同じ数字でも種類が異なれば消すことができません。



うご  
動かすと



き  
消えます。



き  
消えません。

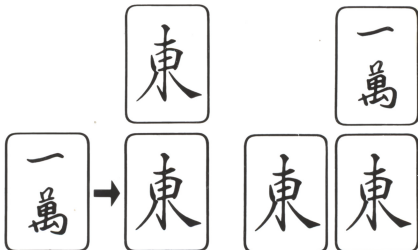
●画面上に展開された牌を整理しながら通路  
をつくり、ゴールまで無事にたどり着ければ1  
面クリアーです。

●牌は押すことはできても引くことはできま  
せん。

●牌には、動かすことのできる「通常牌」と  
絶対に動かすことのできない「邪魔牌」とが  
あります。通常牌が邪魔牌に接触すると、通  
常牌は邪魔牌に変化してしまいます。邪魔牌  
に変化した通常牌は、どんなことをしても元  
には戻りません。

●邪魔牌と通常牌では邪魔牌の方が優先度が  
高いので、通常牌にも接触したのに消えない

じゃ ま はい    へん か    ば あ い  
で邪魔牌に変化してしまう場合があります。



うご  
動かすと

一萬 は消えずに、  
じゃ ま はい えいきょう う  
邪魔牌の影響を受けて 東 へん か  
に変化します。

●この他にも落し穴、つるはし、ワープドア、  
かく はい ほか おと あな  
隠し牌などたくさんの種類の仕掛けがありま  
す。

●面数は全部で150面あります。牌の種類も全  
ぶ しゅるい ぜん ぶ めん はい しゅるい ぜん  
部で3種類ありますので、3種類×150面で450  
しゅるい めん たの  
種類の面を楽しむことができます。

## 2. ゲームの準備

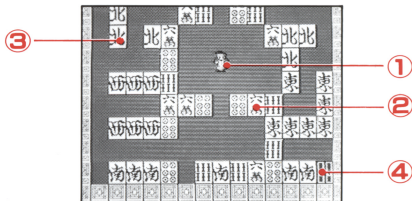
●タイトル画面でSTARTボタンを押しま  
が めん お  
す。

●画面には麻雀牌で必ず1面目が表示されます。

●もし牌の種類を変えたい場合は、ファンクションメニューの「はいをかえる」機能を使用して、牌の種類を変えてプレイしてください。

●前回の途中から始めたい場合は、ファンクションメニューの「パスワード」機能を使用してパスワードを入力します。すると前回解いた次の面からゲームを始めることができます。

### [3] 画面の説明



①メインキャラクター

②動かすことのできる「通常牌」

③動かすことのできない「邪魔牌」

④ゴール

## [4] <sup>はい</sup><sup>しゅるい</sup><sup>せつめい</sup>牌の種類の説明

150面の中には、<sup>めん</sup>通常牌と<sup>な</sup>邪魔牌以外にも<sup>つうじょうはい</sup>特別な牌<sup>じゃ ま はい</sup>があります。これらの牌<sup>はい</sup>をうまく<sup>はい</sup>使用<sup>し</sup>しないと<sup>ぜつたい</sup>絶対にクリアできない<sup>めん</sup>面もあります。

### 1. <sup>つうじょうはい</sup>通常牌

1～9までの<sup>すうじ</sup>数字<sup>か</sup>が書いてある牌<sup>はい</sup>で動かすことができます（<sup>まーじゃんはい</sup>麻雀牌以外では、<sup>えがら</sup>絵柄<sup>ばあい</sup>の場合があります）。

### 2. <sup>じゃ ま はい</sup>邪魔牌

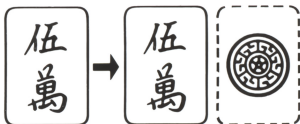
<sup>すうじ</sup>数字以外の<sup>はい</sup>派手な牌。動かすことができない<sup>うえ</sup>上に、<sup>つうじょうはい</sup>通常牌が<sup>じゃ ま はい</sup>邪魔牌に<sup>せつしよく</sup>接触すると、<sup>ひさん</sup>悲惨にも<sup>じゃ ま はい</sup>邪魔牌に<sup>へん か</sup>変化してしまいます。

### 3. <sup>おと</sup><sup>あな</sup>落とし穴

<sup>み</sup>見た<sup>め</sup>目にはなにもないけど、<sup>うえ</sup>上<sup>とう</sup>を通りすぎると<sup>お</sup>落ちて<sup>おと</sup>しまいます。落とし穴<sup>あな</sup>に<sup>お</sup>落ちて<sup>お</sup>しまうと、その面<sup>め</sup>を<sup>はじ</sup>始めから<sup>と</sup>解かなければなりません。<sup>おと</sup>落とし穴<sup>あな</sup>の上に<sup>うえ</sup>牌<sup>はい</sup>を<sup>い</sup>移動<sup>どう</sup>すると、<sup>おと</sup>落とし穴<sup>あな</sup>は<sup>う</sup>埋<sup>しょうめつ</sup>まって<sup>う</sup>消滅します。

#### 4. 隠し牌

牌が消えた後にモコモコと出現する謎の牌。  
 隠し牌は消してみないと判りません。隠し牌  
 を持った牌を動かすと隠し牌は消滅してしま  
 います。でも、隠し牌を持った牌を動かすと  
 「ゴキッ」と音がしますので御心配なく。



 が  の下に隠れています。



 が接触して消えると……。

その下から隠し牌の  が登場します。

## 5. つるはし

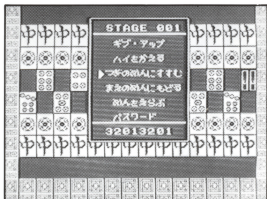
進むのに邪魔な牌を1つだけ消すことができます。つるはしを取るとキャラクターの色が変わりますので、消したい牌に体当たりしてください。邪魔牌でも消すことができます。

## 6. ワープドア

ワープドアに入るとあらかじめ決められた場所にワープします。ただしどこにワープするかは、ワープしてみなければ判りません。

## [5] ファンクションメニューについて

行き詰まった場合や面を移動する場合は、Bボタンを押してファンクションメニューを表示します。カーソルを選択したい機能にあわせて、Aボタンを押します。何もしないでゲームに戻る場合は、Bボタンのみ押してください。





## 1. ギブアップ

行き詰まった場合に使用します。ギブアップを使用すると、その面を始めから解き直します。

## 2. はいをえらぶ



キョンシー



ナイト



ニンジャ

キョンシー、ナイト、ニンジャの3種類の牌の中から、好きな牌を選択してゲームをします。ゲームの途中で牌の種類を切り変えても、牌の配置はそのままです。

## 3. つぎのめんにすすむ

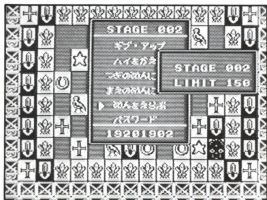
次の面に進みます。ただし、移動可能最大面数（「めんをえらぶ」でLIMIT=と表示される面数）以上に移動することはできません。

## 4. まえのめんにもどる

1つ前の面に戻ります。

## 5. めんをえらぶ

とめん えらばあい しょう いどうか  
 解きたい面を選ぶ場合に使用します。移動可  
 のう さいだいめんすう  
 能な最大面数は、ウィンドウ内に「LIMIT  
 ひょうじ  
 =×××」と表示されます。「LIMIT=」で  
 ひょうじ めんすう いじょう めん いどうか  
 表示された面数以上の面には移動することは  
 できません。電源を入れた直後は、LIMIT=  
 でんげん い ちよくこ  
 1となっています。



めんすう してい ばあい してい  
 面数を指定する場合は、**+**キーで指定します。

↑：現在表示されている面数を+10します。

↓：現在表示されている面数を-10します。

→：現在表示されている面数を+1します。

←：現在表示されている面数を-1します。

例) 「LIMIT=50」の場合、移動可能な面は  
 めん  
 1～50面までです。

げんざい めん めん いどうか  
 現在85面にいて20面に移動したい場合  
 は、「↓↓↓↓↓↓↓↓←←←←←」と十字キ  
 ーを押してください。

## 6. パスワード

前回解いた面の続きからゲームを始めます。  
パスワードは、ファンクションメニューを開いた時に最下位行に0～9の10桁の数字で表示されます。ファンクションメニュー内には、1つ前の面のパスワードが表示されています。ゲームを中断する場合は、パスワードを控えておくことを忘れないよう、気を付けてください。

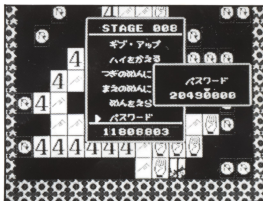
パスワードの指定は、**+**キーを使用して行ないます。操作は、以下のとおりです。

↑：カーソル位置の数字を+1します。

↓：カーソル位置の数字を-1します。

←：カーソルを1つ左に移動します。

→：カーソルを1つ右に移動します。





**Toei Animation Co., Ltd.**

東映動画株式会社・映像事業部

〒160東京都新宿区新宿5-17-11白鳳ビル TEL.03(3200)8587代

---

©1991 東映動画

**FOR SALE and USE IN JAPAN ONLY**  
**本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。**

**ファミリー コンピュータ・ファミコン** は任天堂の商標です。